

PRESS RELEASE

2023年1月25日
 SB ペイメントサービス株式会社
 Global Mobility Service 株式会社

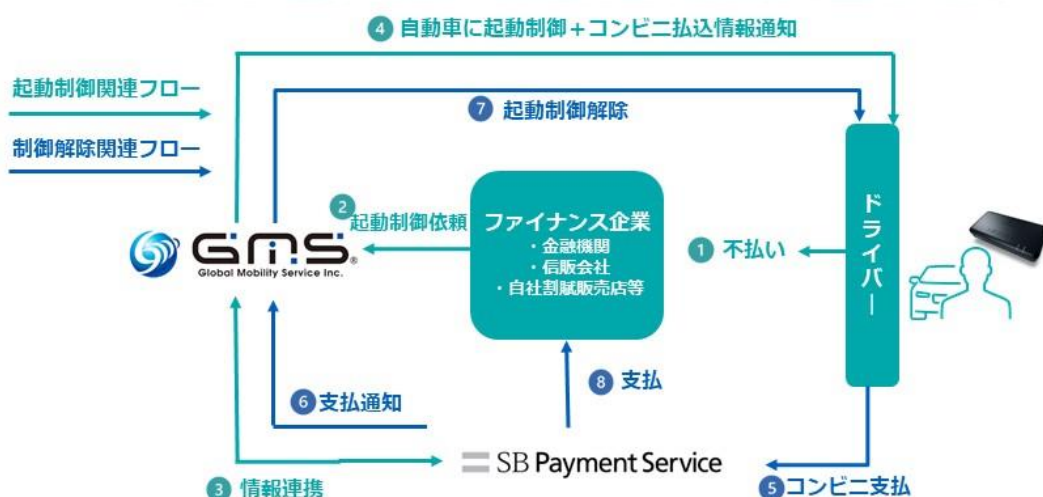
**SB ペイメントサービスと Global Mobility Service、
 コンビニエンスストアでの自動車ローン返済と自動連携する
 エンジン遠隔起動制御解除システムの検証に成功**

SB ペイメントサービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：榛葉 淳、以下「SBPS」）と Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：中島 徳至、以下「GMS」）は、コンビニエンスストアでの自動車ローンの返済と自動的に連携するエンジンの遠隔起動制御解除システムの検証に成功したことをお知らせします。この検証では、ドライバーが自動車ローンの支払いを遅延してエンジンの起動が遠隔で制御された場合に、コンビニエンスストアのレジで請求額を支払えば、すぐに制御が解除され運転を再開できる仕組みが実現可能であることを確認しました。GMS は SBPS と協業して、この検証を基にした新サービスの本格的な市場展開を、2023 年中に開始することを目指しています。

なお、GMS では、海外でコンビニエンスストアや電子決済を含む幅広い決済システムとエンジンの遠隔起動制御解除システムの連携を推進しており、フィリピンにおいては、既に現地の約 85%の決済システムと連携しています。GMS が、日本で検証するのは今回が初めてです。

日本における新決済サービスのシステムイメージ

不払いが発生した場合に、コンビニ支払いを活用して起動制御を解除



■本検証の概要

【検証内容】

ドライバーが請求額をコンビニエンスストアで支払うと、SBPS のオンライン決済サービスを通じて GMS のモビリティプラットフォームでの支払いが完了したことになり、自動的にエンジンの起動制御を解除する検証を実施。SBPS のオンライン決済サービスと GMS のモビリティプラットフォームを API 連携することにより、実現しました。

【検証期間】

2022 年 6 月 2 日～10 月 4 日

【結果】

ドライバーがコンビニエンスストアのレジで請求額を支払った約 30 秒後に、自動車のエンジン遠隔起動制御が自動的に解除されました。

■SB ペイメントサービス株式会社 概要

SBPS は、決済代行会社として事業者向けにオンラインショップで利用できる 40 種類以上のブランドの決済手段を提供しています。Visa、Mastercard、UnionPay（銀聯）の国際的なクレジットカードブランドのライセンスを保有しており、決済代行に留まらず、アクワイアラの立場として加盟店審査や管理業務、決済サービス・不正検知サービスの提供までワンストップで行っています。SBPS が保有する決済データや決済に関する知見を生かして独自開発した「AI 不正検知^{*1}」は、0 円から安価で手軽に利用でき、不正な取引の早期発見に貢献します。

会社名	SB ペイメントサービス株式会社
代表者	代表取締役社長 兼 CEO 榛葉 淳
所在地	東京都港区海岸 1 丁目 7 番 1 号 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー
事業内容	決済サービス、カード・ポイントサービス、集金代行サービス、送金サービス、上記に付随するコンサルティングサービス
設立日	2004 年 10 月 1 日

■Global Mobility Service 株式会社 概要

GMS は「真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造する」をビジョンに掲げ、世界の貧困／低所得層約 17 億人の信用創造を行う、日本発の金融包摂型 FinTech のグローバルスタートアップ企業です。自動車の遠隔起動制御技術を搭載した IoT デバイス「MCCS^{*2}」で収集した車両データ（走行状況、速度等）と金融機関と連携して取得した金融データ（支払い状況等）を分析することで、ドライバーの信用力を可視化し、従来の与信審査には通過できなかった方々へ、ローンやリースなどの金融サービスの活用機会を創出しています。

日本国内及び ASEAN 諸国（フィリピン／カンボジア／インドネシア）において低所得層の方々の就業機会を創出する、GMS の社会課題解決型のビジネスモデルは、SDGs の達成に直接的に貢献する稀有なビジネスエコシステムとして高くご評価いただいています。相対的貧困率が G7 でワースト 2^{*3} とされる日本国内において、GMS はこれまで 12 社の金融機関・ファイナンス企業との提携を通じ、従来のローンやリースの与信審査に通過しなかった方々に車両をお届けするサービスを展開しています。車両を入手し真面目に働くサービス利用者のデータを可視化、分析し、AI による情報の価値化を行うことで、利用者のニーズに沿ったファイナンスを提供し利用者が求める豊かな生活が送れる仕組みを創造しています。

GMS の事業概要につきましては、以下の経団連 Society5.0 の動画をご参照ください。

<https://youtu.be/S9fXklbwYEY>



会社名	Global Mobility Service 株式会社
代表者	代表取締役 社長 CEO 中島 徳至
所在地	東京都港区芝大門 1 丁目 12 番 16 号 住友芝大門ビル 2 号館 4 階
事業内容	モビリティサービスプラットフォームの提供 クラウド上に蓄積したビッグデータの二次活用サービス
設立日	2013 年 11 月 25 日

※1 「AI 不正検知」の詳細は、こちらをご確認ください。 https://www.sbpayment.jp/solution/security/ai_fraud_detection/

※2 Mobility-Cloud Connecting System の略称で、GMS 独自開発の IoT デバイス。リアルタイムに自動車の位置情報などを特定すると共に、ローンの返済が滞納された場合には、ドライバーが安全な状態の時に遠隔操作でエンジンを起動できない状態にし、返済完了後にエンジン起動可能な状態に戻すことで、ドライバーに対して計画的な返済を促します。

※3 出展：一般社団法人グラミン日本